

第33号 商標の基本問題-混同を巡る諸問題-
〔別冊パテント第8号 発行日：平成24年12月20日〕

目 次

・ 商標法と混同を巡る問題状況	金子 敏哉	1
・ 混同の意味	上野 達弘	12
・ 混同とサーチコスト	宮脇 正晴	26
・ 商標の希釈化と混同のないところにおける著名商標の保護	林 いづみ	31
・ 11号「類似」と15号「混同」について －4条1項登録阻却要件の比較－	川瀬 幹夫	53
・ 商標の類似と出所混同 －登録時・侵害時での類似判断の異同－	峯 唯夫	68
・ 商標の類否について －商標の類否判断手法と取引の実情をあわせて－	外川 英明	85
・ 混同の虞れの認定について	土肥 一史	100
・ 商品と役務との間の類似・混同	中村 仁	109
・ 商標法51条、53条における「類似」と「混同」	古城 春実	119
・ 防護標章の諸問題	名越 秀夫	129
・ 商標権侵害と打ち消し表示	蘆立 順美	140
・ 逆混同 (Reverse confusion)	大島 厚	152

- ・サイバー空間における商標の混同
 - －イニシャル・インタレスト・コンフュージョンに
焦点をあわせて－・・・外川 英明 166

- ・商標権侵害と販売後の混同
 - －英国裁判例の検討に基づく考察－・・・・・・大西 育子 182

- ・商標法におけるフェアユースについて・・・・・・小島 立 195

研究員（敬称略、役職は報告書作成当時）

会員外研究員

（主任）土 肥 一 史（日本大学法学部知的財産専門職大学院教授
・一橋大学名誉教授）

上 野 達 弘（立教大学法学部法学研究科教授）

宮 脇 正 晴（立命館大学法学部教授）

小 島 立（九州大学大学院法学研究院准教授）

蘆 立 順 美（東北大学大学院法学研究科准教授）

金 子 敏 哉（明治大学法学部専任講師）

古 城 春 実（弁護士）

林 い づ み（弁護士）

会員内研究員

川 瀬 幹 夫（弁護士）

外 川 英 明（中央大学法学部特任教授・弁護士）

峯 唯 夫（弁護士）

大 島 厚（弁護士）

名 越 秀 夫（弁護士・弁護士）

大 西 育 子（弁護士）